



迎春 飛躍・情熱・行動の午年

・・・毎月 元気に 作品作りに 燃えています!・・・

デイサービスセンターこころ 木口 佳美

諺に『一月は住める 二月は逃げる 三月は去る』の如く 新年を迎え、はや3ヶ月が過ぎようとしています。世界的に温暖化傾向により比較的暖かい冬が過ぎ去り、太陽の日差しが眩しい季節がやってきました。毎年恒例 干支の貼り絵を昨年末に完成。模造紙3枚にわたる大作で今にも走り出しそうな「午」の漢字が出来上がりました。

毎月 レク時間を利用して新年用の壁画と同時進行で行っています。「何が出来るかわからない」「どっちを作っているの?」「早く完成品が見たいわぁ」と言いながら、昼食後の少し眠たい時間帯にもかかわらず 目を擦りながらも作業に集中。各テーブルに別れて、折り紙をちぎる方・貼る方・細部までハサミを使用しながら丁寧に貼る方とそれぞれの分担を決めてコツコツと取り組まれています。ソファで休憩をされている方もテーブル準備が整うと「さぁ、始めよう!」「皆が頑張っているから やるぞ!」とか「レク時間が楽しくて…」と話しながら手を動かされています。

干支である「午」が完成すると「すごい!今にも走りそう」「年女だから きっと良いことあるわぁ」と声も聞かれました。持参された携帯に写真に収める方も多数ありました。今も玄関前で来所者をお出迎えしています。



更に1月には 絵馬に今年の目標・願い事を書いてもらいました。2月は折り紙で作った椿に囲まれるウサギ、3月は雛祭りの壁画を完成させています。今は、4月は櫻の準備に真っ只中。貼り絵と花紙で櫻を作成中。花紙を一枚ずつ起こし上げる作業に一苦労中で「上手く出来ないわぁ」「これ苦手や!」と言われる方、「何とかできた!」「可愛いのが出来たよ」と完成品を見て喜ばれる方もありました。利用者同士で「この方法が やり易いよ」とか「ここまで私がするから ここからしたら?」と助け合う姿に職員も笑顔が零れました。